

### 令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	中山間地の畔刈り応援事業
事業主体 (連絡先)	生坂村 東筑摩郡生坂村5493番地2
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大に関する事業(農業の振興と農山村づくり)
事業タイプ	ハード
総事業費	2,992,000円(うち支援金:2,244,000円)

#### 事業内容

当村では、中山間地域直接支払事業や多面的機能支払交付金事業により、集落組合や活動組織等が農地保全に向けて活発に取り組んでいる。しかしながら、中山間地域特有の畔が高く急な地形が多い状況と、人口減少や農業者の高齢化に伴い、協働による組織活動の機能低下が懸念されている。そのため、各組織等が安心して農地の維持ができるようハイブリッドラジコン草刈機を導入し活用することで、農作業における労力の軽減と安全性の向上を図りつつ、併せて農作業時の事故防止に努めるための講習会を開催し、農業生産活動や遊休農地発生防止活動の支援と、スマート農業による協働活動のさらなる推進を図る。



【3村農業委員会研修会の様子】

#### 【目標・ねらい】

- ①スマート農業の推進
- ②スマート農業の普及啓発
- ③農作業における労力の軽減
- ④農作業における安全性の向上

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① ハイブリッドラジコン草刈機の導入により、省力化が図られ、草刈作業における作業時間が大幅に軽減された。
- ② 中山間地域に属する筑北3村の農業委員会研修会での実演と、村広報誌や新聞等で紹介することで、スマート農業の普及啓発を図ることができた。
- ③ 農地の急な畔や法面において、刈払機等を使った手作業から、プロポ操作によるハイブリッドラジコン草刈機での草刈により、大幅な労力軽減が図られた。
- ④ ハイブリッドラジコン草刈機の遠隔操作により、急な畔や法面における危険な刈払機等の手作業が減少し、草刈りにおける農作業の安全性が向上した。

#### ※自己評価【B】

##### 【理由】

コロナ禍での事業展開だったため、多くの集落組織や営農組織での実施とはならなかったが、研修会、及び実演講習により、スマート農業の推進、普及啓発、安全な農業の推進を図ることができた。農業者からも労力の負担軽減として、一日掛かって草刈をしていた法面を1時間程度で行えるなどの意見も聞かれた。

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

ハイブリッドラジコン草刈機の研修会、及び実演講習により、農作業の省力化や安全性の向上が確認されたため、引き続き村の広報や各種集会等とおして、各集落組織や営農組織等へ周知を図り、ハイブリッド草刈機の活用を促すとともに、スマート農業を推進することで農地の維持や遊休農地の解消につなげていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある